

特集

看護における 混合研究法の進展

看護研究者のための混合研究法

—— eラーニングシステムの構築とその意義 抱井尚子 94

混合研究法の教育および学習に関する先行研究の概観

—— 包括的な文献レビューに基づいて 高木亜希子, 阿部路子 102

看護分野における混合研究法教育の国際的現状

河村洋子, 抱井尚子, 高木亜希子, 阿部路子 110

混合研究法を用いた看護研究支援ツール(m-STAR21)の

開発と展望 亀井智子 120

特集関連記事

Journal of Mixed Methods Research 収載論文

「Crossover Mixed Analysis in a Convergent Mixed Methods Design Used to Investigate Clinical Dialogues About Cancer Treatment in the Japanese Context」

Taichi Hatta, Keiichi Narita, Kazuhiro Yanagihara, Hiroshi Ishiguro,

Toshinori Murayama, & Masayuki Yokode 130

〈From Author〉 八田太一, 成田慶一 129

〈Comments〉 Michael D.Fetters (訳・要約: 成田慶一), 抱井尚子, 亀井智子 154

連載	Ska vi FIKA ? スウェーデンでの研究生活・2	
	日本と異なるスウェーデンの医療システム 加藤尚子	162
	集まる つながる 広がる 若手研究者のバトン・17	
	私の研究 —— 精神科における shared decision making 青木裕見	85
書評	『みんなの研究倫理入門 —— 臨床研究になぜこんな面倒な手続きが必要なのか』	
	なぜ研究倫理をわかりやすく説明できるのか 清水哲郎	158

INFORMATION 126

今月の本 160

バックナンバー 164

次号予告・編集後記 166